

新庁舎建設に関する市民会議〈第1回〉  
ワークショップ議事録

平成30年7月16日(月)午後14時00分～  
鳴門市うずしお会館2階第1会議室

班編成(五十音順、敬称略)

【1班】

コーディネーター：梶原 真、補助員：大川 誠  
参加者：飯田 満、池田 梅一、小川 泰範、小黒 孝義、高田 博子

【2班】

コーディネーター：藤田 邦和、補助員：伊庭 英樹  
参加者：立本 利博、濱田 淳子、益岡 道義、松下 周平

【3班】

コーディネーター：榎 恭志郎(大建設計)、補助員：小川 真澄  
参加者：藍野 洋三、齋藤 忠恒、手塚 任、脇 景子

【4班】

コーディネーター：若森 正樹(大建設計)、補助員：向 航大  
参加者：佐々木 宏樹、谷添 敦子、田村 嘉啓、中岸 敏昭

【5班】

コーディネーター：西端 賢一(大建設計)、補助員：西岡 敬太  
参加者：戸田 浅夫、平松 芳健、三浦 森次、山田 佳世

新庁舎建設に関する市民会議〈第1回〉で出された意見【まとめ】

	1 班	2 班	3 班	4 班	5 班
利便性	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者に配慮した庁舎</li> <li>可能な限りのバリアフリーにしてみたい</li> <li>利用しやすい庁舎、ワンストップサービス。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者、子ども達に優しい施設。</li> <li>サービスが分散せず、集中している。</li> <li>空間の広い、使い勝手。</li> <li>IT化、電子化の取り入れ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スイッチひとつで投票。</li> <li>駐車場欲しい。</li> <li>情報インテネットで対応できる。</li> <li>市役所来やすく。</li> <li>行き場所が分かる。</li> <li>職員が働きやすい。</li> <li>行きたい場所が自動で分かる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人・県外人にやさしい案内、表示施設。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バリアフリー（高齢者、障害者、妊産婦に優しい）手すり、スロープ、階段の高さ。</li> <li>ユニバーサルデザインへの対応。</li> <li>各課が分かりやすいように。</li> <li>老人や障害者の方が出入りや使用しやすい建物。</li> </ul>
防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災拠点としての庁舎。</li> <li>防災拠点としての機能を十分に備えた庁舎。</li> <li>現庁舎の場所は液状化しないのか？</li> <li>旧衛生センターが新庁舎の立地場所に望ましい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震対策もしつかり。</li> <li>絶対安心できる庁舎。</li> <li>市民が安心して集える場所。（防災含む）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>軽い庁舎（構造的に）。</li> <li>前震（コム免震）。</li> <li>津波に強い。</li> <li>雨対策。</li> <li>電気は地下。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>南海地震時等、災害に強い建物。</li> <li>災害時の支援物資、ボランティア受入を考慮。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎を高い場所に。</li> <li>過去に水没していない高台。（地震、津波、土砂災害に耐えられる場所）</li> <li>阿南市役所では地階にあり、雨でも大丈夫。</li> <li>防災拠点。</li> <li>災害に強い。</li> <li>災害にあっても自家発電ができる。</li> <li>耐震化されていない庁舎、市民会館、文化会館、勤労者体育センターも一体化して、策定して欲しい。</li> </ul>
魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門を感じる庁舎。</li> <li>何をPR、市の売りにするか。</li> <li>歴史、文化を展示する資料がない。</li> <li>鳴門、ドイツ、第九、特色ある点。</li> <li>イメージカラー：茶色orコスモス（ドイツ（第九）、青（海）</li> <li>地下を水族館にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発信力の強化。</li> <li>船券を買えるようにする。</li> <li>市民が自慢できる市役所。</li> <li>鳴門を世界へ発信できる庁舎。</li> <li>奇抜でもいい自慢できる庁舎。</li> <li>東京も大阪も時間で行ける便利さをアピール。</li> </ul>	—	—	—
経済性	<ul style="list-style-type: none"> <li>多施設を一ヶ所に集約して、総コストを下げる努力が必要。</li> <li>新市役所は一ヶ所に集約してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予算の中で建てられるものを建てるべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お金のかからないように。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口5万人の小都市の市役所。</li> <li>将来の人口減を考慮した規模の建物。</li> <li>コストを削減した庁舎。</li> <li>安い税負担（軽自動車税等）。</li> <li>ITは知って莫大なお金がかかる。</li> <li>人件費削減は購買力を下げる。</li> <li>特徴は不要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>稼げる庁舎。</li> <li>貸し駐車場。</li> <li>コンパウトで機能的。</li> <li>リース方式で建設費をなくす。</li> <li>維持費のあまりかからない。</li> <li>低層階を貸し、シヨピングモールに。</li> <li>名前を貸し出すネーミングライツ。</li> <li>モニタープールを使用し貸し出し。</li> <li>建設費は安く。</li> <li>正確な金額を市民に示すように。</li> <li>人口推移を踏まえて、適正な規模。</li> <li>リース会社を市民の出資により作る。</li> </ul>
施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民スペースで会議や簡単な調理、ビデオ鑑賞ができるようにしてほしい。</li> <li>市民と職員が交流できるコーヒーストップ。</li> <li>自然光の利用。</li> <li>バックヤードの充実、職員の会話が新しいアイデアが生まれる。</li> <li>きれいで、使いやすいトイレ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民会の傍聴者が増えるように。</li> <li>市民が集まりやすい場所づくり。</li> <li>集客の要として、中心商店街の近くに市役所を。</li> <li>使いやすい1棟案で。</li> <li>中規模（800名程度）のホール機能。</li> <li>ホールの舞台にはせり上りと2つの花道が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>風影に写る色彩が良い。</li> <li>今の庁舎の色がいい（青）。</li> <li>文化会館、撫養川沿い。</li> <li>来てもらえる庁舎。</li> <li>中学の色（白）。</li> <li>目に付くもの。</li> <li>電線は地下。</li> <li>市発信スペース 観光案内。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夜間対応（子供の救急施設）。</li> <li>駐車場スペース大きく。</li> <li>庁舎内の託児所。</li> <li>公園等、子供が遊べるスペース。</li> </ul>	—

	1 班	2 班	3 班	4 班	5 班
建設場所 周辺整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場を十分確保する。</li> <li>・交通の便が良い所。</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい道路沿いに建てる。</li> <li>・新しいところに活性化。</li> <li>・津波、地震&gt;山。</li> <li>・ここからもシンボルが見える。</li> <li>・駅から近い方がいい。</li> <li>・駅前から黒崎の方。</li> <li>・現在地の場合、15階以上。こここの場所は地盤が低いので。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分散もOK。</li> <li>・分散した方が災害時に強い。</li> <li>・分散しても問題が少ない庁舎は分散する。</li> <li>・庁舎の集約は機能性重視。</li> <li>・ワンストップサービス重要。</li> <li>・JR鳴門線は大切し。</li> <li>・防災面、観光面から幹線国道にアクセスの良い所。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口が多い場所。</li> <li>・市民が利用しやすい場所。</li> <li>・市民サービスを提供しやすい場所。</li> <li>・自転車道、公共交通機関を整備。</li> <li>・新たな公共交通機関を置く。</li> <li>・地価調査をするべき。</li> <li>・公共交通機関と連携。</li> <li>・路面電車を引く。</li> <li>・JR駅と複合施設。</li> <li>・レンタルサイクルを。(電気自転車)</li> <li>・JRを複線にする。</li> </ul>
環境	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エネルギーの活用。</li> <li>・鳴門の水はきれい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・壊せばゴミ、リフォームすれば宝。</li> <li>・太陽光、風力等のエネルギー活用。</li> <li>・微生物の方でゴミを資源化、電力化。</li> <li>・繊維回収が進んでいないので、リサイクルセンター機能を持たせて欲しい。</li> <li>・上勝のように30品目のゴミの分別回収の拠点に。</li> <li>・繊維回収、分別回収を進める拠点になって欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・潮流発電。</li> <li>・太陽光発電を庁舎に。</li> <li>・風力発電、鳴門は風が強い。</li> <li>・雨水、日光等、自然エネルギーを使う。</li> <li>・農業廃棄物を火力発電に。</li> <li>・水力発電。</li> <li>・太陽光発電して欲しい。</li> </ul>
現庁舎 (増田建設)	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・増田建設は壊す。結論は30年後に。</li> <li>・古い庁舎を大事に、出来るだけリフォームすべきでないか。</li> <li>・文化的価値より機能性重視。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現庁舎をゲストハウスとして利用する。</li> </ul>
その他	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パーキングゾンの法則どおりにならないように。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民会館（公民館）は別がいい。</li> <li>・ハローワーク、税務署まとめて。</li> <li>・銀行。レンタル。</li> <li>・貸し。レンタル。</li> <li>・コンビニ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎内のテナントスペースで費用に当てる。</li> <li>・一般利用可能な駐車スペース（有料可）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インバウンド対策で宿泊できる庁舎。(ゲストハウス)。</li> <li>・インバウンド対策、庁舎の中に宿泊施設を。</li> <li>・アートのある庁舎。</li> <li>・庁舎に地元の絵を飾る。</li> <li>・キャンプがでできる場所。</li> </ul>

新庁舎建設に関する市民会議〈第2回〉  
ワークショップ議事録

平成30年8月18日(土) 午後14時00～  
鳴門市うずしお会館2階第1会議室

班編成(五十音順、敬称略)

【1班】

コーディネーター：梶原 真、補助員：坂野 美緒  
参加者：飯田 満、池田 梅一、小川 泰範、半田 忠史

【2班】

コーディネーター：藤田 邦和、補助員：碓 貴士  
参加者：佐竹 弘通、立本 利博、濱田 淳子、益岡 道義

【3班】

コーディネーター：榎 恭志郎(大建設計)、補助員：小川 真澄  
参加者：藍野 洋三、大山 登、齋藤 忠恒、手塚 任、脇 景子

【4班】

コーディネーター：若森 正樹(大建設計)、補助員：向 航大  
参加者：乾 肇、佐々木 宏樹、多智花 亨、谷添 敦子

【5班】

コーディネーター：西端 賢一(大建設計)、補助員：西岡 敬太  
参加者：芝野 秀美、戸田 浅夫、平松 芳健、三浦 森次、山田 佳世

新庁舎建設に関する市民会議〈第2回〉で出された意見【まとめ】

	1 班	2 班	3 班	4 班	5 班
窓・相談機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 窓口</li> <li>・待ち時間を有意義に利用できるシステム。</li> <li>・病院のような窓口ではないもの。</li> <li>・あたたかいイメージの窓口</li> <li>○ 駐車場</li> <li>・市民のための広い駐車場。</li> <li>・立体駐車場。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口の呼び出し機能が欲しい。</li> <li>・窓口を利用することはあまりない。</li> <li>・明るく広々とした窓口。</li> <li>・エスカレーターがターミナルとなるような利用しやすい立地（バスなど）</li> <li>・路線バスが市役所玄関に乗り入れるような利便性。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動線を短く。</li> <li>・タッチパネル。</li> <li>・窓口の集約。</li> <li>・ドライブスルー。</li> <li>・横の繋がりがない。</li> <li>・オープンスペース、相談室、情報開示、交差スペース</li> <li>・高齢者順に駐車場を近くに。</li> <li>・寒い窓口ではなく、円形に窓口を配置する。</li> </ul>	<p>○ 玄関</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米賣を正面玄関で迎えられる市役所。</li> <li>○ 窓口</li> <li>・窓口は1階に集約。</li> <li>・フロントトップ窓口、総合窓口。</li> <li>・利用頻度の高い窓口や高齢者、障害者の窓口は低階層におく。</li> <li>・ワンストップの窓口（いろいろの手続きが1か所で）。</li> <li>・関連窓の近接化、ワンフロア化。</li> <li>・証明書の窓口には個人で打ち込み清算できるようにする。</li> <li>・サービスクォーターは入口の近くに。</li> <li>・プライバシーの守れるような空間も必要（相談窓口）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口に通勤を、インバウンド対策。</li> <li>・外国人の方の対応をする課をつくる。</li> <li>・住民票等も自宅でプリントできるシステムになるという。</li> <li>・フロアマネージャーを置く。</li> <li>・「たらいまわし防止」。関連のある課は近くへ。ワンフロアで終わらせる。</li> <li>・保険課など個人のプライバシーに配慮→広い部屋を使う。</li> <li>・相談室は個別の部屋、プライバシーを配慮。</li> <li>・入口に案内地図。</li> <li>・年金事務所が遠いので、月2回程度市役所で相談手続きができる。</li> </ul>
ユニバーサルデザイン機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が集い親しまれているという事で、職員の実動に関して。</li> <li>・声案内を付けてほしい。</li> <li>・点字の案内。車いすの人が使用しやすい通路等。</li> <li>・車椅子で利用できるトイレ。</li> <li>・エレベーター。</li> <li>・和式トイレも残す。</li> <li>・無駄な音案内は必要ない。</li> </ul>	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各窓口へ床の色等で分かりやすい誘導。</li> <li>・色弱者、高齢者に優しいユニバーサルデザイン、バリアフリー。</li> <li>・オムツ交換、授乳室付トイレ。</li> <li>・キッズスペース（手続きの間見てください託児所）。</li> <li>・子供広場の近くに書庫の部屋。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場たくさん、車いす、障がい者に配慮、車の乗降がしやすいシステム。</li> <li>・バリアフリー、ユニバーサルデザイン。</li> <li>・受付窓口を2階に、1階は駐車場等。</li> <li>・廊下は広く車いすか傘袋ですれ違える。</li> <li>・エレベーターは車椅子が2台乗れるスペースを確保。</li> <li>・エスカレーター、エレベーターの設置複数。</li> <li>・トイレ洋式化、授乳室、おむつ替えシート、ベビーカー、女子トイレは男子トイレより多めに、多目的トイレは階ごとに。</li> <li>・車いす、ベビーカーを常備する、屋根のついた悪いやり駐車場（50台に1台確保）。</li> </ul>
防災・セキュリテイ機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎屋上にヘリポートを設置してほしい。</li> <li>・災害対策本部の機能の充実を。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災面の機能を重視してほしい。</li> <li>・浸水・津波対策。</li> <li>・1階を駐車場として開放。</li> <li>・液状化対策。</li> <li>・津波後でもすぐに復旧できる機能が必要。</li> <li>・津波対策。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時にメンテのしやすい庁舎。</li> <li>・歴史と未来が見える庁舎。</li> <li>・津波対策。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何が起こっても行政の機能を失わない。</li> <li>・災害時に対処可能な診療所（夜間、休日可）。</li> <li>・防災備蓄を兼ねてコンビニとか店舗を入れる（災害時協力）。</li> <li>・災害時の拠点となるような十分な前震、浸水対策をもった建物。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浸水しない階層へ会議室を。</li> <li>・立体駐車場にする、避難場所として使用できる。</li> <li>・震度7に耐えられ、50年は建て替えせずに暮らせる強固な建物。</li> <li>・屋上にヘリポート（大災害の時の輸送経路としてあってほしい）。</li> <li>・屋上までのエレベーターを。</li> </ul>
耐震・浸水対策機能	—	・地下水を利用。	—	—	—

	1 班	2 班	3 班	4 班	5 班
情報発信・交流機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>会議室を充実させて会議室の数を十分設置してほしい。</li> <li>レストラン職員・一般来庁者が利用し交流。</li> <li>職員ならではの食材、メニューを使ったもの。</li> <li>交流の場、市民が使えるスペース。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光面に弱い。</li> <li>喫茶店やレストランが欲しい。</li> <li>市民が利用できる会議室の整備。</li> <li>言葉にも配慮した中ホール整備。</li> <li>せり上がり、花道を備えた中ホールの整備。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際会議室の設置。</li> <li>個別相談は会議室で。</li> <li>鳴門の特産品や物産を展示するスペース。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○情報</li> <li>セキキュリティ問題。市民の持ってきたUSB等が使えるように。</li> <li>市議会の様子が会議中、議会以外の日もTVに放映されている。市民に市議会を身近に感じ、問題意識を持ってもらえる庁舎。</li> <li>ITはできるだけ最小限に。</li> <li>○交流</li> <li>土日祝も市民が利用できるスペース（会議室など）。</li> <li>交流が図れる空間（部屋）。</li> <li>鳴門らしさのホール。</li> <li>コンビニ、レストラン（職員の食堂を兼ねる）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中庭→緑と鳴門のつまずしお、ドイツ館等のミニチュアがあれはちもいい。</li> <li>絵画を多く展示できるスペース。</li> <li>廊下に市民の芸術作品を掲示する。</li> <li>ふるさと納税控窓口、土日祝のみ営業。アンテナショップを作り、売り場スペースを貸す。</li> <li>情報発信スペースはパソコンを自由に使って観光など調べる。</li> <li>1階に鳴門の産直市、海産物、鳴門金時、なし等。</li> <li>賞賛料金、廊上階にカルチャーセンター、会議室、OA教室。</li> <li>誰もが利用可能な食堂、コンビニエンスストア。</li> <li>フリーWi-Fiスポット。</li> </ul>
議会機能	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>市役所のどこでも議会が見えるようモニターを設置。</li> <li>市議会に傍聴者が多数行くように。</li> <li>議会を見に来る人が増えるような施設。</li> <li>議会へ市民が行きやすい施設。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>待合室での議集中継。</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>議会をオープンできる機能を。</li> </ul>
執務機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>フロアへの明るさ。</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>議会傍聴席のゆとりを階段の改善。</li> <li>対面と執務は分けた方がいい。</li> <li>職員の人が休憩できるスペース。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部署の間仕切りは移動式に。</li> <li>市民も使えるシャワールーム。</li> <li>職員各個人ロッカー（男子用・女性用）を明確に分ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会議室を多機能（間仕切りなど）。</li> <li>役所各部署で外国語対応できる人を入れる。</li> <li>職員の仮眠室、リフレッシュルームは絶対に必要。</li> </ul>
ライフサイクルコスト削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>収益を上げながら運用を。</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>売電。</li> <li>ソーラー発電。</li> <li>貯水槽。</li> <li>風力。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然エネルギー</li> <li>太陽光を活用して電力は太陽光でまかなう。</li> <li>太陽光、風力等の自然エネルギーシステムを利用して電力をつくる。</li> <li>リサイクルセンターにシルバーの人を雇う。</li> <li>鳴門市に購買力が付く。</li> <li>リサイクルセンターを建てて経紙回収、細分化した分別回収を進める拠点になってほしい。</li> <li>○その他</li> <li>市の赤字が増えないようにコストを意識した庁舎</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ランニングコストを考慮した庁舎を。</li> <li>利益を生む庁舎。</li> <li>命名権。</li> <li>駐車場を1階にして周りを有料広告スペースにする。愛媛は図書館に有料広告掲示板有。</li> </ul>
環境負荷の低減	<ul style="list-style-type: none"> <li>LED。</li> <li>太陽光。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地下水を利用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>透水性舗装、雨水を有効利用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎内のテナントスペースで費用に当てる。</li> <li>一般利用可能な駐車スペース（有料可）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二重窓等（省エネ）。</li> <li>太陽光発電、LED。</li> <li>壁へ散水機能を付け、温度上昇を軽減する。</li> <li>井戸水の活用。</li> <li>壁の緑化で温度上昇軽減。</li> <li>屋上緑化で公園を。</li> </ul>

	1 班	2 班	3 班	4 班	5 班
周辺環境との 調和・歴史の継承	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒色のいい行舎。</li> </ul>	<p>○交通</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・撫養町だけでなく、大塚・大津とバスの便がよい行舎（高齢化に備えて）。</li> <li>・バス亭を正面玄関に。</li> </ul> <p>○野外スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野外空間に整備すべき交流機能は作れないか。</li> <li>・駐車場にはバスが停まれる。</li> <li>・子供の遊べる公園。</li> <li>・避難所に近い駐車場（有料可）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はまぼうなどの植木には必ず名前表示を。</li> <li>・鳴門市の歴史ロードを廊下へ設ける。</li> </ul>
その他	—	<p>○コンパクトシティの実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の中心部にまとまった街の計画。</li> </ul>	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ザインマンホールを80周年記念で設置する。1個20万円。</li> <li>・鳴門市インターネッショングラウンドを開設し、売り上げの10%徴収。</li> <li>・空き家対策。隣校プール、現在使用していない建物など空きスペースの活用。</li> <li>・駐車場は2時間以上で駐車料金徴収。別に無料駐車場も20台。</li> <li>・ソフト面にお金をかける。職員の方の評価の仕組みを確立する。</li> <li>・駐車場の料金化（有料）</li> </ul>